

令和6年11月22日

西会津町広報広聴常任委員会
委員長 上野 恵美子 様

議会報告会 第1班 班長 青木 照夫

議会報告会（第1班）報告書

「町民と議会との懇談会」（第17回議会報告会）開催結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 開催場所及び日時等

開催場所	開催日	開催時間	参加者
新郷連絡所（新郷）	11月6日（水）	18:00～ 20:00	男性…3名 女性…0名 計…3名
道の駅よりっせ（野沢）	11月8日（金）	18:00～ 20:00	男性…2名 女性…0名 計…2名

□自治区長出席者状況 新郷連絡所 井谷自治区長 薄定雄

□添付書類…出席者名簿

2. 出席議員…青木照夫 紫藤真理子 三留正義 荒海正人

3. 実施内容…別紙のとおり

1. 会場：新郷連絡所

(1) 担当係

- ① 受付…荒海正人
- ② 進行 …紫藤真理子
- ③ 開会あいさつ…青木照夫
- ④ 説明…三留正義
- ⑤ 記録…荒海正人

(2) 議会報告に関わる参加者からの質問・意見等
特になし

(3) 懇談会テーマ『今後の集落支援のあり方について』

①雪処理支援隊の作業員が集落ごとに配置できると迅速な対応が可能ではないか。現行の取り組みでは遠方地ほど除雪が遅れている。

□ 回答： 青木、三留

- ・現行制度では時間的な差が生じるのは避けられない。
- ・近隣住民同士のサポートがこれまで機能していたが、高齢化の進行により対応が難しい地域も増えている。

②集落自体が成立しない状況があり、人足は外部から頼っている。中山間地直接支払い制度等で対応しているが、今後は厳しい。奥川地区のようなボランティアも受け入れが難しい。また、集落支援員は奥川地区限定なのか。

□ 回答：三留、荒海

- ・奥川地区は長年の交流からボランティアが集まる環境が整い、区長会や地域団体とも協働しながら新たなつながりを生み出している。
- ・新郷地区でも大学等との交流があるため、新たな関係構築の提案が可能なのは。
- ・集落支援事業は主に高齢化率 80%以上の自治区を中心に対応している。新郷地区でも要望自治区では継続的に活動している。
- ・支援の考え方として、高齢化率だけでなく予防段階での支援等も必要になると考える。

③生活支援として、有償ボランティアのサービスがあると助かる。

□ 回答：紫藤、荒海

- ・会津坂下町のファミリーサポートセンターでは有償ボランティア事業を実施しており、地域の困りごとに対応している。

・委員会視察でファミリーサポートセンター設立に向けた調査研究を進めている。高齢者を含めた家庭支援サービスの検討も必要なのかもしれない。

④集落支援の範囲を自治区単位ではなく、大字単位等で対応するといいいのではないか。

回答：荒海

・小さな自治区ほど作業や手続き等の対応が難しくなる。関係性が構築できる単位として大字単位での支援も有効になるのかもしれない。

⑤やりたいことがある地域は、支援も要望するだろうし支援する側も寄り添いやすい。逆に特にやりたいことがない地域は支援してほしいものすら表面化しない場合があるのではないか。

回答：荒海

・町の政策満足度調査などで、表面化しない課題や不満が見える化する手法がある。地域状況を的確に把握するため、町民意識を捉える取り組みが必要。

(4) その他

①ハラスメント防止条例の調査についての進捗は。議会の認識を統一するためにも早期の条例制定をお願いしたい。条例制定前であってもガイドライン等を整備すれば早期の認識共有できるのではないか。

回答：三留

・条例制定については、できるだけ早期に実現できるよう、他市町村の事例を調査しながら進める。

・総務省が発表している議員向けガイドラインがあり、特別委員会の研修会で周知済みのため、一定の認識は議会内で共有されている。

②議会だよりの色が見えにくい場所がある。特に背景色とタイトル色が同じ箇所は見づらい。写真が多く、文章が少ないと感じる部分もある。

回答：荒海

・色調を調整し、見やすいデザインを検討する。
・これまでの意見を参考に写真を多めに取り入れた紙面構成としている。詳細を知りたい読者には物足りないと感じられるかもしれない。今後の誌面づくりで改善を検討する。

③飯豊山の祓川山荘の改修が必要なのでは。

回答：三留、青木

・委員会視察でも対応している案件になる。利用者や立地を考えると移転の必要性を感じる。報告を議会にも提出した。

2. 会場：道の駅よりっせ

(1) 担当係

- ① 受付…荒海正人
- ② 進行 …紫藤真理子
- ③ 開会あいさつ…青木照夫
- ④ 説明…三留正義
- ⑤ 記録…荒海正人

(2) 議会報告に関わる参加者からの質問・意見等

①イノシシ被害が増加しているように感じる。現在、電気柵で対応しているが、今後の不安がある。駆除数を増やすべきではないか。

□ 回答：三留

- ・イノシシ被害は全体的に増加しており、日中に行動する個体も増加している。
- ・宮城県石巻市でワイヤーメッシュ柵を活用した事例を視察した。山一つを囲む規模の対策もされており一定の効果が確認された。ただし国の補助金を活用しても施工は地域主体となるため、対応の差が生じる懸念がある。
- ・野沢地区前山周辺で試験的に導入可能だが、施工時の人手確保が課題となる。

②有害鳥獣処理施設にジビエ利用ができないか。

□ 回答：三留

- ・原発事故による出荷規制が続いており、早急な緩和や撤廃は難しい。
- ・検査に必要な検体数を町内で確保するのも現状では困難と聞いている。

③小林議員が決算案に反対した理由は何か。

□ 回答：三留、荒海

- ・「日本の田舎、西会津町。」ブランド力強化事業と自然体験魅力デザイン事業について、議会への報告や成果物の提出がなく、適正に予算執行されたか判断できなかったため。

④温泉掘削や振興公社の運営に疑問がある。徹底的な質問はできないか。

□ 回答：青木、三留

- ・振興公社は民間企業のため、経営全般に関する質問はできない。ただし、筆頭株主である町への質問は可能で、町としての指導や助言に関しては質問ができる。

(3) 懇談会テーマ『今後の集落支援のあり方について』

①限界集落対策として、冬季間に町中に宿泊する仕組みを導入することで、除雪費用削減につながるのではないかと。

□ 回答：三留、荒海

- ・実現に向けては、住民の感情考慮する必要があり、簡単には進められない。
- ・さゆりの施設で同様の取り組みが行われていることから、既存の団地や住宅の活用要件を拡大することで実施の余地があるかもしれないが、実際に対応するには難しい。

(4) その他

①議会広報がホームページに掲載されていない。

□ 回答：三留

- ・対応する。

②若手職員の退職率が高いように感じる。職場環境や人事に問題があるのではないかと。管理職と担当者が同時に異動することも多く、引き継ぎなどで業務負担が増えているように思う。

□ 回答：三留、荒海

- ・世代交代により働き方の認識が変わってきているように感じる。かつては一つの職業を勤めあげる意識が主だったが、現在は転職の選択肢が広がり、早期退職が増えているように感じる。
- ・異動は、事業の全体把握を目的とし、長期同一担当による業者との癒着や汚職防止のためにもあると認識している。

③懇談会の参加人数が少ない。議会として地区内の区長等へ連絡をしたのか。議論が活発に行われる場にしてほしい。

□ 回答：三留、青木

- ・野沢地区の区長には連絡をしたが、町の会議と重なる地域があり、出席率が低下した可能性がある。
- ・今後、懇談会の運営や周知方法を検討していく。

④駅の階段を改善してほしい。特に高齢者が利用する際の負担が大きい。

□ 回答：三留

- ・長年議題としてあがり、町でも要望等を行なっているが、JRの方針として、改修や改良はしない方針のようだ。

⑤3月議会で行われた専決事項内容の改正はどのようなものか。

□ 回答： 荒海、三留

・未収債権の訴訟手続きや工事・製造の軽微な変更契約に関する事項を対象に改正した。
業務の迅速化・円滑化、業者の働き方改革推進、早期の事業完了を目的に、町長の専決
処分事項の変更を行った。

令和 6 年 11 月 27 日

西会津町議会広報広聴常任委員会
委員長 上野 恵美子 様

議会報告会 第2班 班長 猪俣 常三

議会報告会(第2班)報告書

「町民と議会との懇談会」(第17回議会報告会)開催結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 開催場所及び日時等

開催場所	開催日	開催時間	参加者
宝川集会所	11月5日(火)	14:00~16:45	男性… 7人 女性… 0人 計… 7人
西原集会所	11月7日(木)	18:00~20:00	男性… 2人 女性… 3人 計… 5人

自治区長出席者状況 宝川会場 宝川自治区長 雅楽川 善弘

西原会場 西原自治区長 渡部 幸司

添付書類…出席者名簿

2. 出席議員

猪俣 常三 ・ 秦 貞継 ・ 上野 恵美子 ・ 長谷川 正

3. 実施内容

別紙のとおり。

1. 宝川集会所

(1) 担当係

- ① 受 付 長谷川 正
- ② 進 行 秦 貞継
- ③ 開会あいさつ 猪俣 常三
- ④ 説 明 上野 恵美子
- ⑤ 記 録 長谷川 正

(2) 議会報告会その後の対応

- ① ロータスインの、レストランでモーニングサービスを始めたと聞いたのですが詳しいことを聞きたい。また、休憩所内にある食堂をぜひ再開してほしい。

□回答 振興公社に直接申し入れすることはできないですが、担当課をとおり町民の皆様からのご意見を伝えより良い施設になるよう要望していきます。

<回答者 猪俣 常三 >

□回答 レストランでモーニングサービスが始まったことは、チラシ等で周知している。休憩所の再開や、現在利用していないスペースの活用については、町に申し入れしている。10月から新体制で始動しているので、経過を見ていきたい。

<回答者 上野恵美子 >

- ② レストランのモーニングサービスの時間と、宿泊利用客との時間帯が重なるが利用客に十分な接客はできるのか。

□回答 全ての施設利用客様に満足頂けるサービスを提供することは、当然なことであり大事なことであるので要望していきます。

<回答者 秦 貞継 >

- ③ 議会における、ハラスメント防止の観点から副委員長になぜ女性を起用しなかったのか、また、なぜ第三者委員会を立ち上げて、その委員会に調査を依頼することをしないのか。今、副議長以外にもハラスメントを行っている議員はいないのか、副議長だけ標的にしている様に思える、他の議員はどうなのか、そもそも無記名のアンケートに信憑性はあるのか。

□回答 議会は副議長の役職を選任した責任があり、適任か否かを判断します。議員の進退判断は、個人に委ねます。昨年の12月議会において議会活性化特別委員会を設置した。今年9月議会定例会において継続審査申し出（当時秦委員長）が出されているが、会議が一度も開かないことが要因です、議会を混乱させた責任は大きい、副議長として適格者でないと判断した。その後、議員によるハラスメントが起きていることから議会として「ハラスメント実態調査及び議会ハラスメント防止条例特別委員会」を設置し町に申し入れを行い、町側より調査実態が議会に報告された。これを受け議員ひとり一人に「ハラスメントの認否の確認」を行い、全員が認めたことにより副議長の行動や言動に対して適任ではない事から「副議長の不信任決議案」が提出され、8対2より可決した。現在はハラスメントを受けた職員に詳細を確認している所です。いまだ副議長の進退は示されず、議長に申し入れを行った。その後の事については、説明を控えさせていただきます。と伝えた。

<回答者 猪俣 常三 >

□回答 現職の議員で実名が記載されているのは、秦副議長だけだった。

<回答者 上野恵美子 >

□回答 議会として職員に対し全くハラスメントがなかったとは断言できないと申し上げた。なので「議会としてハラスメントがなかったとは言えない」と認めざるを得ないと答えた。秦さんが自分のハラスメントを認めたというような話を言っている人がいると聞いたが、私がパワハラを認めたと言う訳でなく、議会として条例が制定されるよう答えた。

<回答者 秦 貞継 >

④ ハラスメントの議会対応が遅すぎる、私なら潔く辞めている。

□回答 作成には手続きが必要で時間が掛かっている、皆様のご意見を議会に申し入れたい。

<回答者 猪俣 常三 >

□回答 可決したことは重たいのです。

<回答者 上野恵美子 >

⑤ 総務・経済常任委員会、研修の報告と実際に提案された事例を教えてください。

□回答 報告については、議場にてケーブルテレビにて放送しています。また、議会だよりにより随時掲載しているのでご覧ください。

<回答者 猪俣 常三 >

□回答 総務常任委員会の研修で「人間ドックの補助」について学んできた時、一般質問で町の人間ドックの補助について提案した。

<回答者 秦 貞継 >

(3) 懇談会（テーマ：今後の集落支援の在り方について）

① 奥川地域の取り組みについて教えてほしい、特に集落支援員の仕事を教えてほしい

□回答 集落支援員さんの仕事の一例として、自治区の共同作業が困難なところに学生など呼んできて作業を手助けしてもらっている。

<回答者 猪俣 常三 >

②ここ宝川自治区も空き家多く、町の空き家対策について教えてほしい。

□回答 町でも700軒以上の空き家がある。群岡地区においては、地域おこし協力隊が空き家を利活用して移住者を呼び込む活動を行っている。

他、自治区では県外から移住し、古民家を買取り自らリノベーションして住んでいる方もおります。

<回答者 猪俣 常三 >

□回答 空き家対策には、空き家になる前の対策も大事だ。家主が生前に、自分の家が空き家になった時に解体するか、貸し出すのか等を決めておく、その様な取り組みを早急に進めて行く必要があると考える。

<回答者 上野恵美子 >

□回答 空き家対策として町では、空き家整備費補助金や定住住宅取得補助金など各種の補助金を出している。空き家などの情報は空き家バンクを通じネット上に公開されている。

<回答者 秦 貞継 >

2. 西原集会所

(1) 担当係

担当者同様

(2) 議会報告に係る参加者からの質問等

- ① 稜川山荘の現地調査の現状とこれからの在り方は、どの様なものか。優先順位を考えるなら先にやる事があるのではないか。登山者は、どのくらいなのか。

□回答 建物の経年劣化が見られるとの現地調査の結果が示された。今の段階では、今後の判断は示されていない。交通の便についても、バス等もなくなり登山者も減少傾向にあると思う。また、現在は、委託を受けた山の会が登山道などの保全管理を行っている。

<回答者 猪俣 常三 >

□回答 現地調査に行った時、登山道入り口駐車場に数台の車が止まっていた、地元の方の話では、駐車場が満車となるほどの時があったと話されていた。今回、実際視察し山荘の現状と今後について、町に報告を行った。

<回答者 長谷川 正 >

- ② 野沢駅の乗り降りに使っている階段ですが、利用するのにとても大変で階段をなくすことは、できないのか。

□回答 町としても、今日まで何回も JR に陳情している訳ですが、多額の費用が掛かることから実現に至っていない。利用者的大変さも十分理解しておりますが、町の負担もあることから、持ち帰って要望したい。

<回答者 猪俣 常三 >

- ③ 町民バスの増便はできないのか。また、バスを小型化し増便はできないか。

□回答 バスの運行変更については、国との協議が必要となると思うので、町当局に要望したい。バスの小型化についても要望したい。

<回答者 猪俣 常三 >

- ④ 西会津のケーブルテレビの通信回線を考えたときに、テレワークなどに対応した容量アップなどの考えはないのか。今後、町の通信設備の整備を進めてもらいたい。

□回答 ケーブルテレビの始まりは、テレビ放送の難視聴地域があった為、導入された。その後通信回線が始まった。

<回答者 猪俣 常三 >

□回答 企業向けのネット契約も準備している。ケーブルテレビがあることは、町の魅力だと思う、これを活用し町の魅力を発信することは、とても大事な事だと思う。

<回答者 秦 貞継 >

- ⑤ さゆり公園・ロータサイン施設や老健施設とても素晴らしいと思う、その魅力発信はどの様に行われているのか。

□回答 町としても情報発信はとても大事な事と考えている、今後 SNS などを活用し進めるよう要望したい。

<回答者 秦 貞継 >

(3) 懇談会（テーマ：今後の集落支援の在り方について）

① 人口減少が進んでいるのが、とても悪いことだと思う、打開策はないのか。

□回答 みんなで一丸となって打開策を考えている所ですが、いまだ特効薬が見つからず、全国的にどこでも悩んでいる問題です。みんなで悩んで考えていく姿勢が大事だと思う。

＜回答者 猪俣 常三＞

□回答 私たち議員も、町と一緒に頑張って頑張っている所ですが、こうして町民の皆様の色々な経験やご意見をお聞きして、その中から答を見つける事が大事だと思う。

＜回答者 秦 貞継＞

令和 6年 11月 30日

西会津町議会広報広聴常任委員会
委員長 上野 恵美子 様

議会報告会第3班 班長 小林 雅弘

議会報告会(第3班)報告書

「町民と議会との懇談会」(第17回議会報告会)開催結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 開催場所及び日時等

開催場所	開催日	開催時間	参加者
奥川みらい交流館	11月12日(火)	10:00~12:00	男性… 5人 女性… 0人 計… 5人
萱本集会所	11月15日(金)	18:00~19:30	男性… 2人 女性… 1人 計… 3人

自治区長出席者状況 奥川みらい交流館会場 道目自治区長 井上国雄
向原自治区長 杉本正充
萱本集会所会場 萱本自治区長 新田良一

添付書類…出席者名

2. 出席議員

小林雅弘 武藤道廣 仲川久人

3. 実施内容

別紙のとおり。

1. 奥川みらい交流館（会場名）

(1) 担当係

- ① 受 付 仲川久人
- ② 進 行 小林雅弘
- ③ 開会あいさつ 小林雅弘
- ④ 説 明 武藤道廣
- ⑤ 記 録 仲川久人

※各会場における担当係が同じ場合は、『他会場同様』と記載し、以下記載不要も可とする。

(2) 議会報告に係る参加者からの質問等

① 人事案件について（質問内容を記載）

人権擁護委員などの選任は自分で立候補なのか、町が選ぶのか？

回答…（回答等の内容を記載）

選任については町側で経歴や人柄などを考慮してふさわしい方を選任しています

<回答者 武藤 >

対応…（班として、対応または意見等があれば記載）

ハラスメントなど複数の意見あり
詳細は別紙に記載

(3) 懇談会に係る参加者からの提言及び意見等

① 政策提言について（提言及び意見等を記載）

視察などして実施しているが政策提言に繋げる事が出来ているのか？

回答…（回答等の内容を記載）

2年に1度は政策提言に繋げる様にしていく考えである

<回答者 武藤 >

対応…（班として、対応または意見等があれば記載）

その他の意見は別紙に記載

(4) 開催会場における改善及び反省事項

住民の方からは特に無かったが平日の昼間だと出席出来る方に偏りが生じる事から平等に参加出来るような配慮が必要と感じた

2. 萱本集会所（会場名）

（1）担当係

同上

（2）議会報告に係る参加者からの質問等

別紙に記載

（3）懇談会に係る参加者からの提言及び意見等

別紙に記載

（4）開催会場における改善及び反省事項